

高級中華麺・食材・米穀



株式会社 **はせべ**

尾道市古浜町16-2 ☎ (0848) 22-7483(代)  
FAX (0848) 25-2431



## 福山通運の小丸社長 広島大から名誉博士号授与

### 教育・研究や国際交流に寄与

福山通運(福山市東深津町四一〇一)の小丸成洋社長が5月24日、広島大(東広島市)から名誉博士号を授与された。同大で授与式があり、越智光夫学長が小丸社長

に授与した。写真。同社では故・小丸法之会長に次いで二人目となる。

授与の理由について同大は「学術文化の発展に多大な業績を挙げ、教育・研究や国際交流の進展に寄与する功績が顕著である」と説明している。

同社は2016年に同大と包括連携協力の協定を結び、「睡眠医学」に関する寄付講

座を設置するなど、産学連携を通じて地域社会の発展に貢献してきた。

また同社と関連団体の公益財団法人渋谷育英会は、学生を中心としたにぎわい創出の場として、同大内に「福山通運小丸賑わいパビリオン」を建築し、寄贈。同大の海外拠点を中心に日本語での作文スピーチコンテストを共催するなど国際交流にも力を尽くしてきた。

小丸社長は「今後とも教育と文化の振興と地域社会の健全な発展に貢献していく」とコメントしている。

## 徳永製菓の新作豆菓子

### 6月は「塩そら豆」が登場

豆菓子製造・販売の徳永製菓(福山市胡町四一一)、上迫豊社長は、6月の新商品「塩そら豆」の写真を掲載し、同社直営の豆徳本店などで始めた。

オーストラリア産の大粒そら豆に、福井県の越前海岸から採取した海水から精製した越前塩で味付けした。シンプルだが、そら豆の味の奥深さを感じられる。「お酒のお供にも、父の日の贈り物にもど



「うぞ」と同社。五五で三七八円。

## 常石造船 三井E&S造船を子会社化

常石造船(福山市沼隈町常石一〇八三)は5月27日、三井E&S造船(東京)の株式を10月3日付で追加取得することで両社が合意したと発表した。これにより三井E&S造船は常石造船の子会社となる。

両社は昨年10月に資本提携し、船舶の開発や建造で協業を進めていたが、

外部環境の変化が進行し、素早く適応する必要が生じた。常石によると、グローバル競争に勝ち残るためにもさらなる一体化を加速し、競争力の向上を促すことが不可欠との認識で一致したという。

常石はすでに昨年10月に三井E&Sの株式の49%を取得していたが、今回の合意によってさらに17%を追加取得し、計66%を保有する筆頭株主になる。併せて三井E&Sの子会社である新潟造船(新潟市)とM&ES由良ドック(和歌山県由良町)も、常石の子会社となる。

常石の奥村幸生社長は「外部環境が目まぐるしい変化を続ける中、造船業においても従来の常識を打ち破る大胆な取り組みが必要となっており」とした上で「全く新しい付加価値を生み出すためには、関係を深めて協業を加速させることが重要。地球環境への負荷軽減と高い経済性を両立させる」とコメントした。

常石は1917年創業で、船舶の建造と修繕を手掛ける。福山の常石工場とフィリピン・中国の海外工場を拠点に、ばら積み貨物船、コンテナ船、タンカーなどを建造している。

同社は1869年創業。伝統的な豆菓子を中心に、近年はフルーツ味の豆やナッツ菓子も製造。長年培った素材をコーティングする技術を活用し、従来の枠にとらわれない商品を作っている。

中元用に、数量限定のご当地豆菓子詰め合せ「夏花りん」、同社商品の詰め合わせ「夏だより」なども用意。中元期間中、送り先一つにつき三三四〇円分以上を購入すれば送料が無料になる。

問 豆徳本店 ☎ 084・922・2710